

毎年恒例となった横浜市民ミュージカルですが、終演後には毎回好評のお声とともに「次回は何のようなミュージカルを上演するのですか」というご質問をいただきます。実は、今年の吉田新田350周年記念公演「おさん伝説」に感動された横浜市水道局職員の方より「横浜近代水道創設130周年にあたるので、記念のミュージカルはいかがでしょう」というご提案がありました。今後の市民ミュージカルのテーマとして取り上げてみたかった人物の中に、横浜近代水道の生みの親であるヘンリー・スペンサー・パーマー氏も入っていたので、この時期のご提案は嬉しいものでありました。しかし横浜市内に限られた劇場の内、関内ホールを含め耐震工事などで休館するところがあったり、ステージのサイズが合わなかったりと、条件に見合った劇場が見つからず難航しましたが、ようやく新設間もない南公会堂に落ち着いたのです。横浜近代水道創設100周年の折、横浜市水道局と電通映画社が制作した記念映画「アクアの肖像」があるということでDVDをお借りしたところ、詳しい歴史がわかりました。しかし、当然映画とミュージカルの作品では手法が異なり、ドラマ、美術、歌、ダンス、そして音楽と照明で、観客の方々に夢をお配りしなくてはなりません。脚本・演出・振付のクリスマ、福島桂子先生の下、さっそく24日(日)に初顔合わせが行われ、応募してきた73名で出発したのです。歌による自己紹介のあと、ゲーム感覚で台詞をやりとりするユニークなオーディションが行われましたが、誰もが迫力のある演技を見せ、いいミュージカルになるという予感が強まりました。

ひと昔前は「水と空気はただ」と言われていました。確かに郊外に行くと井戸水は汲んでも潤れず、爽やかな空気も吸い放題でした。しかし、昔の横浜は沼地や埋立地が多く、井戸を掘っても塩水が出てしまったため生活用水にはならず、飲料水は水売りから買って飲むものだったようです。横浜が開港し、多くの外国人が居留地に住むようになりましたが、まず生活用水です。私たちが数年前に上演した「三人ジュエラー」のジュエラー氏が、現在の元町プールの辺りの湧水など、横浜生まれの良水を居留地の住人や入港した外国船に提供するビジネスを行っていました。また、その水を利用した西洋式の瓦の製造業も営んでいましたが、西洋式瓦を葺いた家屋は横浜地震に耐え、その年に起きた大火災の際にも、葎葎き屋根の建物に比べて格段に延焼しにくいというもので、脚光を浴びることになりました。居留地の住人への給水ビジネスは、近代水道創設とともに終焉を迎えましたが、船舶向けの給水はその後もしばらく続いたようです。一方で公演した「ノッブランド・コーブランド」の主人公であるノルウェー出身のアメリカ人技師・コーブランド氏は、本国から運ばれるビールがインド洋を通ると質が落ちて飲めないと憂い、横浜でビールの製造を企画しました。良水を探しているうちに天沼(今の北方小学校周辺)の湧水が適しているとわかり、ビールの製造に成功したのです。やがてこの流れは今の「キリンビール」へとつながっていったのです。北方小学校には今でもビール井戸が



「歌の贈りもの」
左 元町ローゼス
② 横浜★男声合唱団
③ こどもミュージカル
④ 「世界ジュニア体操」
市歌育唱 ジュニアコーラス
右 福島ミュージカル始動

今後のスケジュール

10/1 (日) 横浜市開港記念会館 13時 中区制90周年記念式典 横浜市歌育唱 赤い靴ジュニアコーラス青隊・赤隊
10/3 (火) 19時 開演 戸塚区民文化センター さくらプラザ アフリカに光と風を ～西本梨江絵本コンサート～ 赤い靴ジュニアコーラス赤隊・青隊
10/8 (日) ハローよこはま(荒天順延) 横浜公園メインステージ・日本大通り 赤い靴ジュニアコーラス 全員 横浜市民こどもミュージカル出演者
10/22 (日) 横浜赤レンガ倉庫 東京湾大感謝祭 詳細は後日 横浜市民こどもミュージカル 出演
11/26 (日) クイーンズスクエア横浜 横浜市-サンディエゴ市姉妹都市提携 60周年記念式典 赤い靴ジュニアコーラス青隊・赤隊
12/3 (日) 横浜市開港記念会館 中区合唱祭 横浜★男声合唱団 赤い靴ジュニアコーラス ATF・青隊
12/9 (土) 杉田劇場 詳細は後日 磯子区制90周年記念式典 いそこの風・磯子の海 合唱 赤い靴ジュニアコーラス 全員
12/23 (土・祝)・24 (日) 17時・19時 クリスマスキャロル 赤い靴ジュニアコーラス赤隊 インターコンチネンタルホテル

あり、すぐ近くのキリン園公園には大きな石碑が建てられ、そこに経緯が記されています。驚くべきことですが、蛇口から出る水道水を安心して飲めるのは世界で15カ国ぐらいだと言われています。今はミネラルウォーターを購入したり、コーヒーを入れるためにワンランク上の水を用意したりする人もいます。清潔な生活用水の恩恵は国民がこうもわかっていて、これもお水事業に携わった先人たちが、今携わっている方々のお陰なのです。ドイツではビールよりお冷やも感謝の気持ちで飲まなければいけません。ドイツではビールよりミネラルウォーターの方が、オーストラリアではオレージよりお水の方が高いと聞くと少し驚きますが、それは私たちが水は当然安いものだと思っているからなのかもしれません。

18日(月・祝)、今年も赤い靴ジュニアコーラスが国際ジュニア体操競技大会にて横浜市歌を歌わせていただきました。未来のオリンピック選手たちの行進が終わるとCDの前奏が始まるはずでしたが、本番では鳴らず、デッキを変えても音が出なかったためアカペラで歌うことになりました。静かになった会場に子供たちの歌声が心に染み入るように響きました。ハプニングが大きくな拍手に変わりました。23日(土・祝)は皆で歌おう！楽しく歌おう！「歌の贈りもの」を開催いたしました。大勢の出演者、観客が一堂に会し、合唱団や子どもミュージカル出演者、ゴスペルグループが歌を贈り、互いに聴き合い好評でした。これはジャックの塔百年と童謡「赤い鳥」創刊のプレ百年のお祝いでもありました。今後、赤い靴ジュニアコーラスは10月1日(日)に中区制90周年記念式典のオープニングで横浜市歌を歌い、ともに祝いします。なお10月3日(火)19時に戸塚駅隣接のさくらプラザで開催されるチャリティショー「アフリカに光と風を」西本梨江絵本コンサート」に出演します。紺野美沙子さんが朗読で出演します。10月8日(日)は横浜公園と日本大通りで行われる「ハローよこはま」でもオープニングに横浜市歌を歌い、その後のアトラクションにも合唱で出演します。横浜市民こどもミュージカルは日本大通りで「横浜三塔ねこ物語」を上演し、22日(日)は赤レンガ倉庫での東京湾大感謝祭でも披露します。皆さん、忙しくなりそうです。2017・9・29 団長 松永春